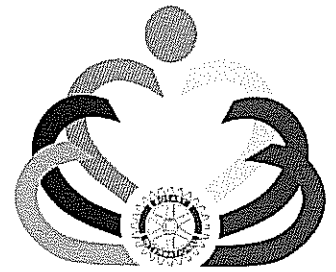


国際ロータリー 第 2770 地区

THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA MID-TOWN

Weekly Report

例会日	毎週火曜日 12:30~1:30	会長	仲 文 成
例会場	山下工務店 大袋 GL2階	幹事	山 崎 晶 弘
事務局	〒343-0034 越谷市大竹686-3	広報委員長	菊 地 貴 光
TEL	048-971-5320		
FAX	048-971-5370		
創立	平成2年5月22日		



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

第 1041 回 例会会報

- ・例会月日 平成 24 年 3 月 6 日 (火)
- ・例会場名 山下工務店 大袋 GL2 階
- ・司会者名 仲 文成会長
- ・発行月日 平成 24 年 3 月 13 日 (火)
- ・点鐘時間 12 時 30 分
- ・斉唱RCソング 「君が代」「奉仕の理想」

次月・次週インフォメーション

- 3/13 通常例会
- /15(木) 台北百城扶輪社との合同例会
- /20 祝日のため休会

会長挨拶

仲 文成会長



よう願っております。

慰労会の数日後、山下会員、山崎会員、近藤会員共々文教大学を訪問しました。交流会のご縁で入会していただけるよう気長に対応していきたいと考えております。それ以前にも山下会員の知り合いの方に入会のお誘いをしていますし、また私から推薦できそうな方も数名おります。候補者の皆さんに是非入会していただけるよう努めたいと思っております。

さて、未決となっております次年度幹事につきまして協議を重ねた結果、小池会員に務めていただくことになりましたのでご報告致します。すでに先日行われた次年度会長幹事会へ出席していただきましたが、なにぶんにも入会して日が浅く経験がありません。一つひとつ勉強しながら幹事の仕事をさせていただくこととなりますので、皆様には何卒ご協力のほどよろしくお願い致します。

次年度幹事挨拶

小池和義会員

過日、次年度幹事として山崎会長エレクトと共に会長幹事会へ出席しました。長年ロータリーに貢献されてきた方々が集まる中、入会して半年ばかりの私が一掃させていただきたいへん恐縮しましたが、与えられた役目としてクラブのお役に立てるように頑張っていこうと思っております。和やかな雰囲気の中、山崎さんが「クラブをこれからどんどん大きくしていきます」と公言するのを聞いて私もその思いを強くしました。よろしくお願い致します。

幹事報告

仲 文成会長

- 第 10 回理事会での協議・承認・報告事項
 - ・次年度理事・役員の一部変更について (案)
会長エレクト：大野 弘会員、幹事：小池和義会員
副幹事：宮坂真志会員、国際奉仕副委員長：坪井明会員
 - ・合同例会 (3/15) 準備品 (オクトンにて購入済)
 - ①ギフト交換品<高級加賀時絵屏風時計>
 - ②卓上旗スタンド (3 本立て)
 - ③卓上万国旗 (台湾・日本・ロータリー旗) 計 15,015 円
 - ④お客様 (台北百城扶輪社) の名札 (仲会長準備)
*持ち運びに便利な小型の鐘を購入の予定
 - ・合同例会当日 (15 日) は pm4:31 越谷駅発急行中央林間行きで例会場 (錦糸町) へ向かいますので、越谷駅上りホームへ集合願います。
 - ・新会員推薦候補者のリストを提出願います。
 - ・国際食文化交流会等クラブに貢献していただいた方に感謝状を贈呈したいと考えています。
- 〔武藤会員、太田会員、森会員、山下会員、近藤会員、菊地会員、大野会員、本田事務局員〕
- 報告事項
- 文教大学訪問結果<3/2>…根気強く勧誘する
 - ・岩手県宮古市から台北百城扶輪社へ支援金の礼状が贈られることになりました。
 - ・大野ガバナー補佐、合同例会欠席
 - ・地区職業奉仕セミナー開催
3/26 (月) pm2:00~: 埼玉県民健康センター
 2. 地区より「2012-13 年度地区ロータリー財団補助金管理セミナーの資料」が送付されています。
 3. 地区より「第 12 期ロータリー平和フェロー募集要項」がきています。(申請書提出期限 5/31)
 4. 例会変更のお知らせ
越谷南 RC
3/29 (木) 例会→同日 pm6:30 らぼーれ
越谷東 RC との合同夜間例会のため
4/12 (木) 例会→7 日 (土)
越谷市グランドゴルフ大会のため

越谷東RC

3/29 (木) 例会→同日 らぼーれ

越谷南RCとの合同例会のため

5. 公益財団法人ボーイスカウト日本連盟より「青少年育成のためのボーイスカウト運動への支援のお願い」がきています。

6. 田口教育研究所より「講演会開催の案内」がきています。

日 時：3/17 (土)・20 (祝) pm2:00~5:00

場 所：上智大学 四谷キャンパス

7. 越谷市教育委員会より「越谷コミュニティセンター使用料減免取り扱い改正の通知」がきています。

後援事業の前日等の会場準備及びリハーサルの使用料について減額の対象としない。(4/1以降使用分から適用)

■当クラブ例会変更の案内

3/13 (火) 例会→台湾との合同例会最終打ち合わせ

3/15 (木) 例会→台北百城扶輪社合同例会

3/20 (火) 例会→祝日のため休会

3/27 (火) 例会→3/15 合同例会へ振替

■スマイル報告

小池和義社会奉仕委員

・食文化反省会ではお世話になりました。今日は春らしくなりました。本日も元気に頑張らしましょう。 仲 文成

・3/15 の台北百城クラブ来訪に向けて、岩手県宮古市よりコメントをいただくことになりました。 山下良雄

・本日もよろしくお願ひ致します。 小池和義

森 紀二、武藤正雄

小計 15,000円

■出席報告

小池和義委員

会員数	出免除	出席数	欠席数	MU	出席率
16名	1名	8名		4名	80%

『友』3月号より

同論・異論 ロータリーに広報は必要か、否か？

広報は時代の趨勢

田辺孝美(弘前西)

ロータリークラブ入会2年目で、当時のガバナーエレクトに広報委員を委嘱され、4年目になります。ガバナーエレクトによると、日本とドイツがロータリーに対する内外の理解が低いとのことで、いいことをしているんだから、もっと広報活動をしてよいいのではないかのお話でした。ベテランのロータリアンには、日本には古くから陰徳という日本独自の文化があり、いいことは黙っているものだということをおっしゃる方もいます。しかし、先の大震災で、日本人のとした秩序ある整然とした行動が、メディアを通じて世界中に発信され、日本人の「公」のためなら「個」は二の次という文化が内外に確認されたと思っております。現在はこのように、これだけメディアが発達しているわけですし、このメディアというバスに乗り遅れてはいけないと思っています。

家族、友人、知人に「ロータリーは？」と聞くと、仲間同士で飲んだり食ったり、ゴルフをしたりする親睦団体でしょうと言う人もいます。いかにロータリーに対して理解がないかというか、誤解をしているかです。私はロータリークラブに入会してまだ数年ですが、立派な人たちが活動している素晴らしい奉仕団体だと思います。素晴らしいことをして

も、社会からから間違った理解をされないためにも、正確でタイムリーな広報活動が必要だと思います。それも積極的に！また、そうすることが現役ロータリアンの安心感と会員増強の一助になるものと信じています。

広報の目的はなんなのか？

黒滝直昭(東京調布むらさき)

入会者を増やしたいのか、世間の知名度を上げたいのか、奉仕活動に理解を得たいのか、会員に情報を広く伝えたいのか？ただ漠然とロータリーを広報したとしても何が得られるのか？知っていることと知らないこと。この差は天と地ほどあると思いますが、知っているけれどやらない(利用しない)ことと知らないことの差は全くないのです。

例えば、「スポーツは健康に良い」と知っていてやらない人と知らない人の差は全くありません。私の知り合いでもロータリーを全く知らない人もいれば、お金の持ちの集まりと思っている人もいます。でもその人たちに目的もなくロータリーを知ってもらったとして何が得られるのでしょうか？そもそも正しく伝わるかどうか疑問です。

日々のロータリーライフの中で各自が自覚を持って行動し、クラブとして奉仕活動に真剣に取り組んでいけば自然と周りにはわかるもの。楽しいこと、やりがいのあることに取り組んでいる人は周りの人とは違って見えると思います。

私たち一人ひとりがロータリーを少しずつでよいから学び、そして行動し、楽しい活動で仲間と絆を深めていけば、周りの人から聞いてきます。あなたを見ているとうらやましくなる、どうして！

会員向けの教育活動が広報活動につながる 豊泉 清(高崎東)

ロータリーの存在を広く世間に知ってもらう広報活動は不要、という意見を述べてみたい。その理論的根拠は次の通りである。

ロータリーは善意の社会奉仕活動をしたい人の集団である。ロータリーの基本理念を理解し、世のため、人のためになる奉仕活動を実践して精神的充足感が味わえれば、所期の目的が達せられたと言える。私は、ロータリークラブは何よりもまず会員がロータリー精神を身に付けるための自己研さんの場であるべきだと認識している。研さんを積んでロータリアンとしての誇りが持てるようになれば、こんな素晴らしい組織に大勢の友人を勧誘したいという気持ちが自発的に起こるはずである。ロータリーとはそういう所だと、自分の言葉で語って人に理解してもらい、積極的に入会の勧誘をする情熱や欲望が湧いてくる。つまり、一般会員に対する指導や教育を担当する有能なクラブ上層部の信念と熱意こそ、会員増強を目指すロータリー広報活動の原点なりと解釈している。

例えばロータリー徽章入りの時計塔などを公共広場に設置するのも、ロータリー広報活動の一環として高く評価できるが、会員増強の起動力となるべき現会員の教育による質の向上こそ、最優先すべき広報活動と私は位置付けている。内部向けの教育活動が、結果として外部から高い社会的評価を得られる第一歩になると自分なりに分析してみた。